

Wel^{ウェル}なかがわ

WelはWelfare(ウェルフェア)=幸福、福祉という意味の英語からとりました。

編集・発行 社会福祉法人 名古屋市中川区社会福祉協議会

第69号

発行/2017.9



第29回

景品が当たる大抽選会もあるよ

中川区福祉ふれあい広場

中川区の障がい者福祉施設や団体、ボランティアグループが実行委員会を組織し、「第29回中川区福祉ふれあい広場」を開催します。ご家族やお友だちを誘って、ぜひ遊びに来てください。

とき

平成29年10月15日(日)
10時～15時

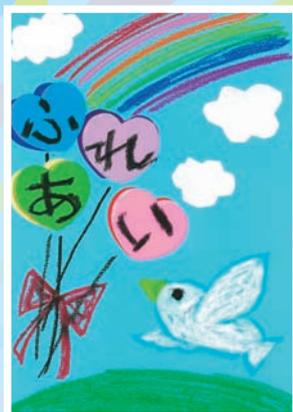
入場無料

ところ

中川区役所富田支所駐車場
(小雨決行、荒天時中止)



絵：戸田川グリーンヴィレッジ 浅野美智恵さん



絵：中川区手をつなぐ育成会 高橋健太さん

- ステージ：障がい者団体が共演する「ふれあい大合唱」
ゲストステージ(供米田中学校吹奏楽部・侍 前田利家ONDO・舞人)
- 模擬店：焼きそば、豚汁うどん、肉まん、たませんなど
- バザー：障がい者の手づくり品、日用雑貨など
- 福祉体験スタンプラリー：手話・点字・車いす・メロディベル体験など
- 遊びの広場：工作、伝承遊びなど
- 共同募金コーナー：水ヨーヨー釣り風船など



スタンプラリーは全部体験すると、
参加賞プレゼント!

ボランティア募集
初めての方もぜひ!

ボランティアでふれあい広場を盛り上げよう!

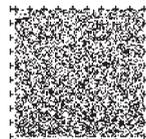
～イベントのお手伝いをしてくれるボランティア大募集～

主な活動内容は、模擬店やバザーなどのお手伝いや会場の清掃、後片付けなどです。ボランティア経験者だけでなく、イベント好きな方、何か新しいことにチャレンジしてみたいなどと思っている方なども大歓迎です!やってみようという方は、中川区社協(電話:352-8257)へ、9月29日(金)までにぜひご連絡ください。

今号の内容



中川区福祉ふれあい広場のご案内	1	平成28年度収支決算	5
赤い羽根共同募金がはじまります	2	第3次地域福祉活動計画ニュース	6、7
公開プレゼンテーション審査会	2	車いす・福祉車両の無料貸出事業のご案内	8
いきいき支援センターからのお知らせ	3	寄付のお礼のご案内	8
なかがわボラセンだより	4、5		



SPコードを載せました。



じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金

がはじまります!

12月1日からは、歳末たすけあい募金もあわせて行われます

共同募金は10月1日から全国一斉に行われる募金活動で、住民の皆さまの自発的なたすけあいの精神に支えられた民間の福祉活動を支援するための募金です。集められた募金は、主に中川区の福祉のために役立てられます。また、大規模な災害が起こったときの備えとして、募金額の一部が愛知県共同募金会で積み立てられます。



平成28年度 募金総額
11,293,515円

インターネットで共同募金の使いみちを見ることができます
赤い羽根データベース「はねっと」
<http://hanett.akaihane.or.jp/hanett/pub/home.do>

共同募金は、翌年度の使いみちの計画をたて、募金を募る仕組みです。
よりよい地域づくりのために、みなさまのあたたかいご協力をお願いいたします。

平成29年度 目標額 **12,373,000円**

『赤い羽根協賛 児童生徒作品コンクール』作品展示スケジュール

共同募金運動の一環として、小中学生を対象とした書道、ポスターの作品コンクールが行われます。優秀作品については、下記の日程で展示予定です。

10月13日(金)～10月20日(金)

10月15日(日) 10時～15時

10月16日(月)～11月5日(日) (正午まで)

11月7日(火)～11月20日(月)

11月22日(水)～12月3日(日)(正午まで)

NHK名古屋放送センタービル1階プラザウェーブ21で展示(愛知県共同募金会入賞作品のみ)

富田支所(中川区福祉ふれあい広場会場内)

富田支所 ※11月5日(日)以外の土日、祝日は除く

中川区在宅サービスセンター

中川区役所 ※12月3日(日)以外の土日、祝日は除く



中川区「地域の底力を応援」助成事業

公開プレゼンテーションによる審査会を開催しました!

「地域の底力を応援」助成事業の審査会を、7月24日(月)に中川区在宅サービスセンターで開催しました。

この事業は、中川区で活動しているボランティアグループ、サロン・サークル活動にはどのようなものがあるか、お互い出会い・知り合う機会を作ること、また財源としている賛助会費・共同募金など寄付をしていただいた方々に、使いみちを知ってもらうことを目的として行っています。

助成には、地域が抱える福祉課題を解決するための発展的な事業を対象にした「はばたき事業助成」と、地域福祉活動に対する「ささえあい活動助成」の2種類があり、当日は、はばたき事業助成申請1団体、ささえあい活動助成申請2団体によるプレゼンテーションと審査が行われました。

また、審査結果が出るまでの時間、参加団体同士の活動紹介等をする交流会を行いました。



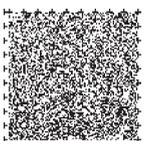
交流会の様子



プレゼンの様子

<助成金交付決定団体(当日発表順)>

「はばたき事業助成」名古屋ながわ災害ボランティアネットワーク/「ささえあい活動助成」/パンダOB会/うたごえ喫茶in八熊/半日サロン(みなと医療生協八幡支部)/多胎児子育てサークルひまわりキッズ/打出荘ふれあいサロン/子育て支援グループじゃんけんぼん/マスタート・クラブ中川/みなと医療生協組合荒子東支部/クローバー・クラブ/チューブ体操健康サロン/中川区子ども会連合会/傾聴ボランティアみみちゃん/中川フレンズ/名西折り紙サークル/地域ボランティア秋桜/琴美会/手話サークル 春の会/みなと医療生協八熊支部/みなと医療生協八熊支部 一日いこいデー/江松ひまわり会/子育て支援ボランティア「ブーフーウー」/くつろぎ茶話会・サロンたかばた/名古屋ながわ災害ボランティアネットワーク/知的障がいをもつ子と親のつとめ「かたつむりの会」/日本伝統文化茶道・華道ひまわりの会/人形劇団「あつがる」/パルパル



いきいき支援センターからのお知らせ

6/9 『中川区認知症カフェ交流会』を開催しました!!

名古屋市では、認知症の方やご家族、地域住民、専門職など、認知症に関心のある方々が気軽に集まり、仲間づくりや情報交換を行う機能を持つ、認知症カフェの取り組みをすすめています。

中川区には現在15か所の認知症カフェがあります。今回は中川区区内にある9か所の認知症カフェと認知症カフェ開設を検討中の2か所の事業所が集まり、認知症カフェ交流会が行われました。はじめに「音色カフェ」を開催している「特別養護老人ホーム千の音」よりカフェでの取り組みについて説明していただきました。

後半は、グループに分かれて情報交換を行い、認知症カフェの広報やボランティアの募集などについて活発な意見交換が行われ、今後の認知症カフェの運営の参考にさせていただけるのではないかと思います。

次回は11月16日(木)、午後2時から中川区役所講堂にて「中川区認知症カフェ交流会」を行う予定です。(認知症サポーター養成講座を受講された方の交流会も兼ねて開催する予定です。)



7/4 若年性認知症サロンを開催しました!

若年性認知症とは、64歳以下の方が発症する認知症のことです。若年性認知症の方は、ご本人や配偶者が現役で働いている世代の方も多く、ご本人やご家族の方が抱える社会的問題も多岐にわたります。

中川区西部いきいき支援センターが主催する家族サロンの中で「若年性認知症の方は高齢者の認知症の方と抱えている問題が違う。若年性認知症の方が集まれる場所が欲しい。」という声があり、平成28年度から若年性認知症サロンを始めました。

7月4日のサロン当日は、当事者の方やご家族、名古屋市認知症相談支援センター職員、ケアマネジャー、ボランティアの方にも参加していただき、「ボッチャ」、「アクリルたわし作り」、「合唱」などを実施しました。



今後も当事者の方やご家族のご意見を伺いながらサロンの内容を計画することで、若年性認知症の方やご家族同士が交流し、息抜きや情報共有、当事者同士の交流が出来るような取り組みをしていきたいと考えています。

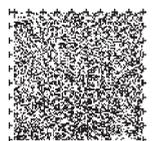
ご近所の方やお知り合いの方で若年性認知症の方やご家族の方がいらっしゃいましたら、ぜひサロンにお誘いください。当事者の方やご家族からのお問い合わせもお待ちしています。

▼いきいき支援センターは、高齢者のみなさんが住みなれた地域で安心して暮らせるよう健康・福祉・介護などさまざまな面から高齢者を支える機関として区内2か所に設置されています。

■ **東部いきいき支援センター** 中川区八幡本通二丁目27 コーポ中野1階 電話 **354-8343**
 広見、露橋、八熊、八幡、愛知、常磐、篠原、昭和橋、玉川、中島、西中島学区にお住まいの方

■ **西部いきいき支援センター** 中川区小城町一丁目1-20 電話 **352-8258**

■ **西部いきいき支援センター分室** 中川区春田四丁目119 プリマヴェーラ1階 電話 **364-7273**
 野田、荒子、正色、五反田、戸田、春田、豊治、長須賀、西前田、万場、千音寺、赤星、明正学区にお住まいの方



生活支援ボランティア入門講座を開催しました

ボランティアの心構えから始まり、区内で生活支援のボランティア活動をされている実践者との交流や専門家による傾聴の講義、中川区内のサロン訪問や傾聴ボランティア体験等の実習で、全5回の講座を開催しました。



車いす実践練習の様子

11名の方が受講し、アットホームな雰囲気の中で、生活支援やボランティア、地域活動について学びあう場となりました。

今回の講座での学びや出会いをきっかけとして地域活動にトライしていただけるよう、それぞれのやりたいことや想いに寄り添いながら今後も支援させていただきます。



講義の様子

サマーボランティアスクールを実施しました！

福祉施設でのボランティア体験を通して、福祉に関心を持ち、ボランティア活動のきっかけづくりにしてもらおうと、夏休み期間中、中高生を対象に実施し、約230名が参加しました。

活動は、高齢者施設、障がい者施設、児童施設に分かれ、5日間通って行いました。初めての体験で緊張したり、うまく言葉や行動に表せなかったり、接し方にとまどったりといった難しさも体験しながら、多くの参加者が、次第に自分らしさを発揮して、積極的な活動ができるようになっていました。



中には、将来の夢など具体的な目標を持って取り組んでいる参加者もいて、「介護福祉士を目指していて、今回の活動では『たくさんの利用者さんの笑顔を見る』ことを目標に、積極的に声かけなどを頑張っています。」と話していました。

サマーボランティアスクールはきっかけづくり。体験を活かし、今後様々な活動につなげていってもらえたら、と思います。

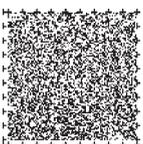
参加者の感想

- 最初は自分から話しかけられなかったが、今は子どもたちの様子を見ながら声をかけられるようになった。
- 将来、保育士になりたいと思って保育園を希望した。楽しいこともあるが、大変さも知ることができて勉強になった。

《サマーボランティア受入賛同施設》(敬称略・順不同)

お忙しい中、ボランティアの受け入れにご協力いただき、ありがとうございました。

フラワー園／あんのん／松寿苑／豊治共愛の里／共愛の里／第2共愛の里／高杉共愛の里／オーネスト戸田川／松和苑／ラ・ファミリア／みず里／ラベンダー／シンセーロ／ユニット老健華／サポートセンターbeing小本／つゆはし作業所／わーくす昭和橋／FLAP／めいせいなかよしハウス／さくらんぼの会／富田作業所／めいせいひまわりの家／デイサービスセンターなかよし／めいせい元気ハウス／戸田川グリーンヴィレッジ／デイサービスセンターあおぞら／中川児童館／ひおき保育園／豊成保育園／篠原保育園／中野保育園／十番保育園／かなで保育園／打出保育園／プラムの木保育園／中島保育園／東起保育園／和光保育園／正色第一保育園／正色第二保育園／みかづき保育園／正雲寺保育園／ニチキッズ長須賀保育園／たかなし保育園／富田第一保育園／富田第二保育園／富田第三保育園／はとぼぼ保育園／事業所内保育キナープレンス



ボランティア紹介

名古屋なかがわ災害ボランティアネットワーク

(なかがわ災害ボラネット)



この地域でも地震や津波、水害など様々な災害の発生が予想されています。

災害ボランティアネットワークとは、大規模災害時に、ボランティア等による被災者支援活動を円滑・効果的に実施することなどを目的に組織された団体です。市内16区それぞれ

で組織されており、なかがわ災害ボラネットは平成29年1月に活動開始から10周年を迎えました。

主な活動は、啓発事業や地域における防災訓練の支援、避難所運営の広報活動などを行っています。訓練などを通して、子どもから高齢者まで、全ての人が防災や減災に関心を持ち、「自助」や「互助」の行動につなげることが目標です。

下田代表からのメッセージ:「防災について知るチャンスは、身近にたくさんあるので、気軽に参加してほしいです。実際に体験や訓練した内容だからこそ、いざという時に役に立つことが多くあります。」

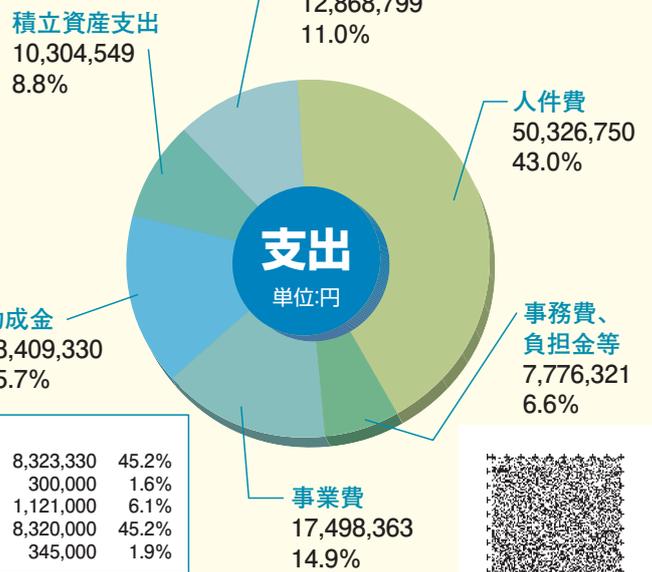
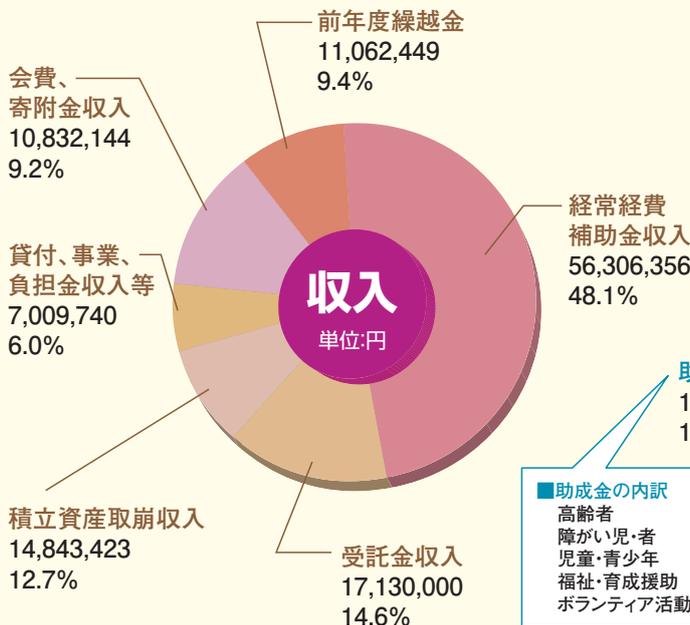


今年度は11月25日(土)に中村区の団体と合同で主催する「防災フェスタ」が愛知大学名古屋キャンパス周辺で開催されます。防災に関心のある方は、ぜひお出かけください。

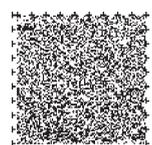
中川区社会福祉協議会 平成28年度 収支決算

収入合計 117,184,112円

支出合計 117,184,112円



助成金種別	金額	割合
高齢者	8,323,330	45.2%
障がい児・者	300,000	1.6%
児童・青少年	1,121,000	6.1%
福祉・育成援助	8,320,000	45.2%
ボランティア活動	345,000	1.9%



第3次地域福祉活動計画ニュース

中川区の地域福祉を進めるため、平成26年度から5年間を計画期間とする「第3次地域福祉活動計画」も4年目を迎えました。計画を推進するために、3つのワーキンググループに分かれて住民の方々と社協が検討を重ね、事業を実施しています。今回は、その中から4つの事業をご紹介します。

地域のつながりづくりグループ

なかがわ男塾！ ～地域でイキイキおやじになろう！～



「男塾参加者と計画推進委員さんたちの集合写真」

地域住民を中心にした活動計画推進委員（地域のつながりグループ）とともに作り上げてきた取り組みについてご紹介します。平成27年から取り組み、今年で3年目を迎える男性向け講座「なかがわ男塾!」。参加者は、年々増えて

いき、皆さんいきいきと楽しく実施しています。また、男塾を母体とした紙飛行機グループ「WelfarePaperAirplane」が、中川区を中心として活動しています。地域の方や施設利用者の方に、紙飛行機を通じて交流する楽しさを感じていただく場づくりを応援しています。

年1回の同窓会、久しぶりに顔を揃えたメンバーと今後の活動について意見交換、今年度の企画講座について話し合いをしました。今年度も新たに参加者を募集しています。

男性ならではの企画講座を今後も開催していきますので、ぜひお越しください。

このように、出逢いの機会づくりを中心に、楽しみながら今後も取り組んでいきたいと思っています。



紙飛行機が好きな方、ボランティア参加者募集しています!

「いざという時の男の介護力」 ～楽しく学ぶ介護の話～

- ①11月14日(火) 13:30～15:30
(中川区在宅サービスセンター)
 - ②11月21日(火) 13:30～15:30
(西部いきいき支援センター分室)
- 両日とも同じ内容で実施させていただきます。
お近くの会場をご利用ください。
- 申 込：10月2日(月)～11月2日(木)までに、
下記へお問い合わせください。
- 対 象：区内在住、区内在勤の男性の方
問合せ先：中川区社会福祉協議会
(電話:352-8257)まで

地域の応援団づくりグループ

中川商業高校&みつば会 交流授業



健康への高い意識を持ち、様々な活動に取り組む高齢者の姿を通して、「年を重ねる」ことを前向きに捉えてもらおうと、福祉教育の一環として初めて実施しました。

参加したのは、中川商業高校の2年生約270名と、みつば会の参加者約40名。クラスに分かれ、健康の秘訣、趣味やボランティア活動など、みつば会の参加者がいきいきと語りました。

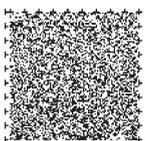
「今の若者をどう思いますか?」という高校生からの質問には、「スマホを見てばかりで友達としゃべらないのか心配」「いろいろなことに恵まれていてうらやましい」。

授業後、みつば会の参加者は、「現代の若者の声を聞きたくて参加しました。貴重な機会でした」「将来の夢を持っている生徒が多く頼もしかったです」などと話していました。

また、高校生からは、「高齢になることは、できなくなることだと思っていたが、イメージが変わった」「目標や趣味を持ちたいと思った」といった感想が上がっていました。



「みつば会」:名古屋市の委託事業「はつらつ長寿推進事業」の愛称。市内在住の65歳以上の方を対象に、コミュニティセンターなど区内16会場、体操、音楽、工作などのプログラムを通して介護予防と仲間づくりに取り組んでいます。

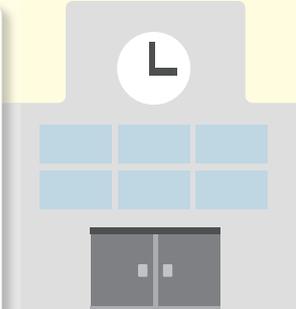


地域の社会資源・環境づくりグループ

なかがわ子ども楽校 2017夏



みんな真剣に勉強しています。



サラダちらし寿司を作りました。

子どもの居場所づくりモデル事業として、昨年度の冬休みに引き続き「なかがわ子ども楽校」を7月28日(金)と8月25日(金)に中川区内の小中学生を対象に開催しました。



たくさんの野菜をいただきました。

今回は、学習支援と調理実習をメインに行い、活動計画推進委員の皆さんや学生ボランティアさん等にも協力いただき、両日も20名を超える子ども達の参加がありました。参加した子ども達からは、「みんなで料理をして楽しかった」、「分からない所を教えてもらえて良かった」という感想が出ました。また、調理実習のためにと、中日本フード様から鶏肉、佐藤美恵子様から野菜・菓子等の食材の提供をいただきました。本当にありがとうございました。今後もわたしたちのグループでは、子どもの居場所づくりに関して検討を重ねていきます。

いざという時のために、「中川区高齢者等鍵預かりサービスモデル事業」のご紹介!

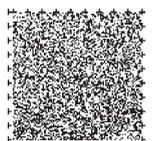


平成28年8月より、本会では、千音寺学区にて、「高齢者等鍵預かりサービスモデル事業」を実施しています。

この鍵預かりサービスは、高齢者等の家の鍵を事前に預かり、緊急時に援助を必要とする場合に、緊急事態を発見した方に鍵を貸し出し開錠し、安否を確認等する事業です。

現在はモデル事業として、千音寺民生委員児童委員協議会、千音寺学区内で24時間職員さんが常駐する認知症対応型共同生活介護(グループホーム千音寺、愛の家グループホーム中川吉津)、中川区西部いきいき支援センターの協力を得て実施しています。

千音寺学区内で利用を検討されている方や、今後、中川区内で広く実施していくためにも、他の学区で協力いただける施設、本事業に関心のある方などがございましたら、本会までお気軽にお問い合わせください。



車いす無料貸出事業のご案内

急に車いすが必要! そんな時にご活用ください。

中川区社会福祉協議会では、中川区にお住まいで一時的に車いすを必要とされる方に対して実施しています。

例えば、「通院に車いすが必要」「旅行時に使いたい」「足に怪我をして車いすが必要」など、個々のご事情をお聞きして対応させていただきます。(ご事情によっては、他のサービス利用をご紹介します場合もございます。)



市工業機械研究部の皆さん

利用料は無料です。(申し込みの際は、必ず身分証を持参ください)

たくさんの方にご利用いただく為、利用期間は最大一か月以内となっています。

なお、本会の車いす台数には限りがあります。定期メンテナンスや随時貸出を実施しているため、ご利用に際しましては事前にお電話でご相談ください。

定期メンテナンスは、『名古屋市立工業高等学校機械研究部』の生徒さんにご協力いただき、タイヤの虫ゴム確認、ブレーキの利き具合調整、パンク修理など点検していただいています。

車いすのご寄付も随時受付しています。ご寄付をお考えの方、本会までご連絡をお願いいたします。



本会では、リフト付車いす対応車(軽自動車)の貸出も実施しています。ご希望される方は、貸出条件もありますので、一度、お問い合わせください。



寄付のお礼



中川区地域女性団体連絡協議会様

寄付金および寄付物品は、中川区の福祉の推進に有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

(平成29年5月~7月)

- 中川区地域女性団体連絡協議会 様
- 中日本フード株式会社 様 ● その他 匿名

〈事業者の皆さまへ〉社会貢献の一環として、寄付金の他、地域のイベント等で使用させていただく物品やお菓子的ご寄付も募っています。ご関心のある事業者の皆さま、ご連絡お待ちしております。



中日本フード株式会社 様
「なかがわ子ども楽校」のために鶏肉を提供していただきました。

編集・発行

社会福祉法人 名古屋市中川区社会福祉協議会

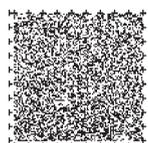
〒454-0875 名古屋市中川区小城町1丁目1-20

TEL (052) 352-8257 FAX (052) 352-3825

メールアドレス nakagawaVC@nagoya-shakyo.or.jp

ホームページ <http://www.nakagawashakyo.jp>

区内のイベントやボランティア情報案内、研修室の貸出などを行っています。お気軽にお問合せください!



＝この広報誌は、共同募金配分金と賛助会費を財源に作成しました＝

※Welなかがわ(年4回)の定期購読や音訳版・点訳版をご希望の方は本会までご連絡ください。

「Welなかがわ」は、再生紙を使用しています。